

まさと式「引き寄せの法則」の考え方

まさとです。

今まで携わったクラウドファンディング55のプロジェクトで合計9億3000万円以上を集めてます、クラウドファンディング挑戦者にアドバイスをする人、CAMPFIREキュレーションパートナーのまさとです。

今回は、僕が考える「引き寄せの法則」について解説させていただきます。

僕はこの方法で引き寄せを発動することができていますので、この記事に書いてあることを理解していただき行動してもらえば、間違いなく引き寄せは発動しますので、参考にしてみてください。

1. 引き寄せはイメージすること

まず、引き寄せの法則ってなに？ということですが、僕が引き寄せの法則という言葉を知ったのはYouTubeにあがっていた「ザ・シークレット」という動画でした。

「ザ・シークレット」

<https://www.youtube.com/watch?v=OHIWT1QxNPg>

1時間半もある動画ですが、当時サラリーマンをしていた僕は出勤時と退勤時にBGM代わりにこの動画を聞きながら、引き寄せを体に染み込ませました。

僕が説明するよりもこの動画を見ていただいたほうが早いですが、1時間半も見てられない人に簡単に伝えるのであれば、引き寄せは「イメージ」です。

あなたが思い描く夢や目標、欲しい物などをイメージすること、しかも、実際に手に入れたときの感情などすでに手に入れているんだという気持ちになりイメージすること。

これを、毎日継続していることでイメージが形となって表れます。

これだけ聞くと、んなバカな！って思うかもしれませんが、量子力学的に考えるとあなたが思い描いたイメージが波動となり誰かに伝わり、それがあなたのもとに物質化して戻ってくるとなります。

量子力学的に考えれば、この世界にあるものはすべてつながっているからです。

とはいえ、そんなこと言われても意味わからないですよね。

この記事では、もっと論理的に、だから引き寄せが起こるんだとイメージできるところまで解説しますので、必ず最後までご覧ください。

現実的なことをいえば、イメージしたものが勝手に引き寄せることができるのであれば、誰もが裕福で何も困ることなく生活できているはずです。

でも、なぜ、みんなが裕福ではなく生活が苦しいのかといえば、引き寄せは「良いこと」も「悪いこと」も、あなたが思い描いたことをすべて引き寄せてしまうからです。

あなたがもし「たくさんのお金がほしい」とイメージしたとします。

でもこれって実は「お金がないからお金が欲しい」というイメージをあなたは思い描いています。

引き寄せの法則に従うと「お金がない」というイメージと「お金が欲しい」というイメージ、両方を引き寄せてしまっており、このイメージをしないよりはかお金を引き寄せれているかもしれないが、そんなにお金が増えた状態にはなりにくかったりします。

引き寄せの法則を使う時は、必ず「現在進行形」か「完了形」でイメージします。

お金が欲しいのであれば「お金を稼いでいます」「お金を稼ぐことができました」のようなイメージで、ここに、期限や数字もいれると具体的になりさらに引き寄せが起こりやすくなります。

2. イメージの仕方を変える

引き寄せの法則の話を聞くと基本的に、ゴールのイメージをすることが多いのですが、実はゴールのイメージだけをしていても引き寄せはなかなか起こりません。

例えば、みかんを食べたいと思ったとき、みかんをイメージしてみかんを食べるとどんな食感で味で、食べると自分はどんな気持ちになるのかとか想像してもみかんはなかなか手に入りません。

でも、数日たった頃にひょんなことからみかんを手に入れることができ、みかんを食べることがあったり、たまたま寄った定食屋さんのデザートにみかんがついていたりとか、こういうのはあるかもしれません。

それは引き寄せなのか偶然なのか、、、ってなります。

ここからは引き寄せを自ら作ることができる方法になります。

みかんを手に入れたいのであれば、どうしたらみかんを手に入れることができるのか考えてみてください。

それは、コンビニに買いに行くとか、スーパーに買いに行くとか、農家さんからもらうとか、みかんが食べれるところに行くといった行動を起こせばいますぐにみかんを食べることができます。

みかんを食べたいというゴールをイメージするだけでは、いつみかんが食べれるかわからないのに対し、みかんを手に入れる方法をイメージし行動した場合は、すぐにみかんを食べることができます。

「ゴールをイメージするか、プロセスをイメージするか」

ゴールではなくプロセスをイメージすることで、自分の力で引き寄せは起こすことができるのです。

副業で月に10万円稼ぎたいのであれば、10万円稼ぎたいな一ってイメージしているのではなく、どうやったら月に10万円かせげるのかイメージするということです。

例えば、あなたの商品が1万円なら、月に10個売れたら10万円の売上になります。

月に10個売るなら、3日に1個売れば達成できるとなり、3日に1個売るならなんとかなるかも！！ってなります。

さらに、3日に1個売るためにはどうしたらいいかもスケジュールし戦略を練ることで、月10万円を稼ぐことが現実となります。つまり、月10万円を引き寄せることができます。

この話をすると、それは引き寄せというのか？！、、、って言われますが、引き寄せです！！

なぜかといえば、僕は引き寄せの法則とは「カラーバス効果」だと考えているからです。

3. 引き寄せというカラーバス効果

僕は引き寄せの法則とは「カラーバス効果」だと思っています。

カラーバス効果とは、ある特定のものを意識し始めると関連情報が自然と目に留まりやすくなる心理効果のことをいいます。

つまり、あなたが付き10万円稼ぎたいと考えたから10万円を手にするための情報が手に入りやすくなり、3日に1個売ろうと意識し行動したことで、3日に1個売るための方法を手に入れやすくなります。

結果、3日に1個売ることができ、月10万円を稼ぐことができるようになります。

「ある特定のものを意識し始めると関連情報が自然と目に留まりやすくなる心理効果」

この心理効果は、無意識レベルで脳が勝手に働いてくれますので、予期せぬところでほしかった情報が手に入ります。

脳が無意識レベルで働くところまでをあなたがサポート(ゴールだけではなくプロセスをイメージし行動すること)してあげることで、あなたの引き寄せは一気に発動します。

つまり、引き寄せの法則とは、スピリチュアルや宇宙エネルギーとか、目に見えない不思議なことでもなんでもなく、あなたの脳の無意識レベルを起動させるための方法なのです。

人は脳の10%しか使うことができてないみたいな話を聞いたことがあるかもしれませんが、実際には無意識レベルをどれだけ使えるかで少し考え方は変わってきます。

ゴールだけではなくプロセスをイメージすることをするだけで、まだ使われていないあなたの脳を活用することができます。

まとめ

ゴールとプロセスをイメージし行動を起こせば、カラーバス効果が起こり、あなたの引き寄せが発動します。

僕はこの方法で「引き寄せ」を発動しています。

ゴールをイメージできなければ、プロセスはイメージできない

↓

プロセスがイメージできなければ、行動に移せない

↓

行動に移せないとカラーバス効果が発動しない

↓

カラーバス効果が発動しないから、欲しい情報が手に入らない

↓

ゴールするための情報がないからゴールできない

ここでいう情報とは、ノウハウだけでなく人脈や仲間、紹介などゴールするために必要なものはすべて情報としていきますので、あなたがゴールに着実に本気で向かっていれば、助けてくれる人や引っ張り上げてくれる人も現れるとなります。

あと、よく紙に書くといいよとかアファメーションとか言葉に出すようにするとか、これは自分の無意識レベルの脳に訴えかけて、カラーバス効果を発動させるための一つの手段とも言えます。

スピリチュアルとか宇宙エネルギーとか、そういうの信じてなかったとしても今回の記事を読むことで「なるほど」と思っただけなのではないでしょうか。

ぜひ参考にしていただき、あなたが望む未来へ歩みだしてください。